



平成27年3月15日
内閣府（防災担当）

山谷内閣府特命担当大臣（防災）と李立国・中華人民共和国民政部長との会談



本日15日、午後3時5分から約25分間、山谷内閣府特命担当大臣（防災）（第3回国連防災世界会議議長）は、李立国・中華人民共和国民政部長と会談を行ったところ、概要は以下のとおりです。

1. 冒頭

山谷大臣から、李部長の来日及び第3回国連防災世界会議への出席について歓迎の意を表するとともに、東日本大震災時の中国救助隊の派遣に謝意を表した。

李部長からは、山谷大臣の歓迎の意に対する謝意を表するとともに、本会議は世界が防災に取り組むための良い場であること、中国としても本会議を重視している旨の発言があった。

2. 防災関係

山谷大臣から、「防災の主流化」を推進すること、「より良い復興（Build Back Better）」を行うこと、様々な主体が防災に取り組むことの3点は、被害の最小化、未然防止、被害が発生した場合の迅速な復旧に大変重要なポイントであり、この会議における宣言の採択及びその実現に向けて努力して参りたい旨の発言があった。また、本年、我が国で開催予定の日中韓防災担当閣僚級会議に出席を招請した。

李部長からは、中国として、第2回国連防災世界会議（2005年）の兵庫行動枠組を

受け、防災対策の実施に関し効果を挙げていること、本会議で採択されるポスト兵庫行動枠組に参加し、引き続き防災対策の実施を行っていく旨の発言があった。この他、四川大地震時の我が国による支援について謝意を表した。